

P1 環境学習事業の紹介とレポート  
 P2 環境学習指導者紹介、ミニ情報  
 P3 環境活動団体紹介  
 P4 環境学習推進センターからのお知らせ



## こども環境学習講座 エコッコスクール2013の御案内

今年も夏休み期間等に小学生を対象として、県内の環境学習施設や企業等と連携したこども環境学習講座を開催します。工場や施設見学、自然観察、体験学習、講義など盛りだくさん。楽しく学んで、みんなでエコッコになろう！

日程・場所内容等	宿泊型(セミナーパーク泊)	1日型
	<p><b>第1回 8/7(水)～8(木) &lt;工場見学編&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マツダ(株)防府工場、長州産業(株)、山口合同ガス(株)ひまわり館(工場・施設見学)</li> <li>・講義「地球環境と樹木について」</li> <li>・星空観察等</li> </ul> <p><b>第2回 8/27(火)～28(水) &lt;自然観察編&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キワラビーチ(宇部市東岐波)(海辺の生き物観察)</li> <li>・講座「ミクロの世界をのぞいてみよう！」</li> <li>・森の駅(美祿市)(樹木や昆虫の観察)</li> <li>・講義「気象のはなしあれこれ」</li> <li>・豊田ホテルの里ミュージアム(昆虫等観察と学習)</li> </ul>	<p><b>第3回 7/30(火) &lt;海辺の生き物観察隊 in つのしま&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つのしま自然館(浜辺の植物観察等)</li> <li>・東法湾(海辺の生きもの観察)</li> </ul> <p><b>第4回 8/19(月) &lt;大正洞探検隊&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋吉台エコミュージアム(秋吉台の自然について学習)</li> <li>・大正洞とその周辺(洞内の生きもの観察等)</li> </ul> <p><b>第5回 9/7(土) &lt;徳地の森観察隊&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大原湖周辺(山の植物と生きもの観察)</li> <li>・国立山口徳地少年自然の家(木の実を使ったクラフト等)</li> </ul>

昨年の様子



洞くつ探検



木の実を使ったクラフト



星空観察

お問い合わせ・申し込みは、環境学習推進センターまで TEL:083-987-1110 FAX:083-987-1720



## 環境学習講座レポート「秋吉台の自然観察」



真名ヶ岳で現地観察

環境学習講座で希望の多い「自然観察」。今回は春の花咲く秋吉台で、「植物観察」を行ないました。

午前中は秋吉台エコミュージアムで秋吉台を生きもののにぎあう草原にするために実施されている「秋吉台草原ふれあいプロジェクト」の活動の概要や必要性、成果等について講義を受けました。秋吉台の草花は貧栄養で弱アルカリ性の土壌を好むため、草原の草刈と刈った後の草の持ち出しが必要であるとのこと。講義の後、富栄養と貧栄養の2か所の現地観察を行ない植生の違いについて学びました。

午後は真名ヶ岳周辺で植物観察を行ないました。タツナミソウ、ウツボグサ、アカネスゲや希少種(山口県絶滅危惧Ⅱ種)のヤマサギソウなどの花も見られ参加者は興味深く観察していました。



タツナミソウ



## 環境学習指導者をご紹介します！

「環境学習指導者バンク」に登録されている指導者の方から、活動を通して思うことなどをお寄せいただきました。

### 環境アドバイザー 坂本 京子さん



気象会社で働いていた時は、東京から日本全国の天気予報をお伝えしていました。今は故郷の山口県内のあちこちに出向いて、その地域の山や海や川や天気の特徴を思い浮かべながら、皆さんと顔を突き合わせてお話をすることができます。気象予報士として、こんな幸せでやりがいのあることはありません。講座では一緒に実験をしたり、小道具を使ったり、クイズをしたりと、皆さんが眠くならないようあれこれメニューを考えています。皆さんからの質問や感想が、大きなヒントになることも多いです。

最近は気象災害が増えているため、天気＝怖い存在というイメージがあると思いますが、私達は天気に命を脅かされつつ、天気の恵みによって生かされています。天気と仲良く付き合いながら生活していく気持ちになっていただければ嬉しいです。

空に国境はありません。天気を知ることによって、地球規模の大きな視野で環境問題を考えるきっかけになればとも思っています。



### 環境パートナー 橋本 順子さん

フィールドネームは「やまんば」、もちろん♀。年齢はその昔人魚を喰ったので865才。

森林インストラクターの資格を取るのに3年かかり(一生でイチバン勉強した)、森の中にいればゴキゲン。生きもの大好き。(ツキノワグマに7回会いましたがちっとも怖くなかったよ。)飼っている生きものは「オオゴキブリ」。集めているのは世界の木の实。(ああフタゴヤシが欲しい！)



自然界は弱肉強食だけでなく「共生」でなりたっていることを子どもたちや昔子どもだった人に伝えたい。



### 環境省自然環境局長賞受賞

#### 環境パートナー 笹尾 克之さん

第 67 回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」において野生生物保護功労者として受賞されました。

## やまぐち食べきっちよる運動

～おいしく、ぜんぶ、たべちゃろう～

山口県の食品廃棄物は年間 18 万トン。このうち 6.1 万トンがまだ食べられるのにすてられている「食品ロス」です。

### ◎家庭での「食品ロス」を減らしましょう！

買い物	必要な食材を必要なぶんだけ買しましょう！
調理	無駄なく全て使い切りましょう！
食事	完食しましょう！
片づけ	余ったら有効活用しましょう！



## 緑のカーテンで省エネ

ヘチマ、アサガオなどのつる性植物を茂らせ、窓を覆う「緑のカーテン」は夏の日差しを和らげ、家の中の温度を約 3℃下げる効果があります。

セミナーパークでも、長さ12mの巨大な「緑のカーテン」を設置しています。

今年も「緑のカーテンコンテスト」への参加者を募集しています。皆さんも自宅や事務所に「緑のカーテン」を設置し応募されてはいかがですか？

緑のカーテンの作り方は山口県のホームページでも掲載されています。是非参考にしてください。



24 年度緑のカーテンコンテスト 家庭部門 最優秀賞

[http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/ondan/green\\_curtain/](http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/ondan/green_curtain/)

# 環境活動団体活動レポート！

環境保全や体験など様々な取り組みや活動を行っている環境活動団体があります。  
今回は「山口自然の学校」、「マロニエの森の会」の活動に参加しましたので紹介します。

## 山口自然の学校

「山口自然の学校」は平成16年に設立され、主に周南市須金で活動されています。  
「里山を知り、里山に学ぶ」をキーワードに様々な切り口から「自然と人間との関わり」について多くの人と学び、共に考えることで、これからの時代を広い視野で見渡しながらか持続可能な暮らしを見つけ出しながらか活動することを目標にしています。

4月20日(土)周南市須金で開催された里山観察講座に参加しました。

当日の参加者は17人。里山を散策し、ホウノキ、サイフリボク、ウワミズサクラ、オドリコソウ、カキドオシ、アケビ等の植物を観察し、植物の持つ機能や食物としての利用法のほか身近な帰化植物などについても学習しました。

須金は自然豊かな地域なのでワラビ、ゼンマイ、コシアブラ等の春の山菜のお土産付きの観察会となりました。この講座以外にも石窯研究会・竹炭研究会、里山歩き講座などを随時開催しています。

詳しくは、下記にお問い合わせください。



## マロニエの森の会

「マロニエの森の会」は落葉広葉樹の植樹が目的で平成8年に設立され、山口市宮野の「夢の森」で活動されています。当初は有志数名でしたが、平成24年度末では会員66名です。

自然にやさしい山及び人間にやさしい森づくりを目的とし、植林等の山林事業と森林についての体験学習会、研修会などを行っています。

また、子ども達に自然体験と環境保全の大切さを知ってもらうため、会の活動に積極的に参加してもらい、体験学習も行っています。

4月14日(日)山口市宮野の「夢の森」で開催された「春を楽しむ会」に参加しました。

参加者は54人(子ども26人大人28人)。今回の活動は木に絡みついたカズラをはずして、木が伸び伸び育つための手助けをしました。急な斜面での作業でしたが、小さな子どもも大人に交じり、のこぎりを使って一生懸命にカズラをはずしました。

水のきれいな池や田んぼなどにいるアカハライモリを子ども達は近くを流れる水路で見つけバケツの底が見えないくらいいっぱい集めました。(笑)

この会以外にも親子キャンプや植樹、季節を楽しむ会など開催しています。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://ww5.tiki.ne.jp/~shro/toppu.htm>





## 環境学習推進センターからのお知らせ

広く県民への環境学習の推進を図るため、専門的知識を有する指導者の派遣や出前講座、移動環境学習教室など行っています。まずはお気軽にご相談ください。

### ● 1日型移動環境学習教室（10回）

対象	県内の小学校（4年生から6年生まで）
内容	遠隔地にある小学校を対象にセミナーパーク等において、環境学習教室を開催

### ● 環境学習指導者バンク（随時）

対象	民間団体等
内容	民間団体等が開催する様々な学習会等に環境学習指導者バンクに登録している専門的知識や豊富な経験等を有する指導者を派遣

<子ども環境学習スクール事業>  
一学校等で行われる環境学習支援事業—

### ■ 出前講座（10回）

対象	小学校等 各講座定員：30人程度
内容	学習講座の企画運営、指導者の派遣等

### ■ サポート講座（20回）

対象	県内小・中・高等学校
内容	体験型環境学習等への指導者の派遣

※申請書の様式はHP「環境学習のひろば」からダウンロードできます。

### ○環境学習教材の貸出、ご相談に応じます！

地域や学校、会社等での環境学習会などに活用していただくために、環境に関する図書やDVD等の教材を無料で貸し出しています。個人でもOK。現在、図書427冊、ビデオ・DVD等272本、紙芝居7話、環境啓発パネル14種類。その他、環境学習会で使える教材（プログラム）もありますのでご相談ください。

### ○セミナーパークで環境学習を！

自然ふれあいゾーンにある「環境クイズラリー」を楽しみながら、樹木の名前と役割を学ぶように、コース周辺の樹木に樹木名ラベルを設置しています。全部で155種類の樹木があります。是非ご利用ください。

## 希少野生動植物種保護支援員になろう

### ☆ 保護支援員の役割とは・・・

自然の中に出かけ自然とふれあい、自然を知ることから始めてください。そして動植物の観察会、研修会、ナベヅルのねぐら整備などの保護活動や竹林の伐採などの保全活動などに参加し、自分のまわりの人々に、希少野生動植物の現状や生物多様性の大切さを伝えることです。

### ☆登録の方法は・・・

希少野生動植物種保護支援員は、小学生以上であれば、どなたでも登録することができます（小学生の場合は保護者と一緒に登録）。『希少野生動植物の保護』や『自然と人との共生』に関心や熱意のある方、自然環境に興味のある方はぜひ登録を！！

登録につきましては、山口県環境生活部自然保護課(TEL083-933-3060)までお問い合わせください。



<編集後記>春があっという間に過ぎ、季節はもう夏。今年の夏はエコっこスクールなどの講座が沢山大忙しです。今年も新たな発見と出会いが楽しみです。(藤井)

こども環境学習講座「エコっこスクール」が今年も始まりました。7月から9月にかけて講座目白押しなので、体調をくずさないように過ごしたいです。今年も暑いだろうな…。(山村)

発行元 (公財)山口県ひとづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター  
〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (山口県セミナーパーク内)  
TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720  
URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/>